

資料4	令和6年3月22日
	第32期青少年問題協議会 第3回定例協議会

令和5年度としま子ども会議「報告会」について

1 概要

としま子ども会議は「豊島区子どもの権利に関する条例第20条第4項」に基づき、令和2年度から実施している。令和5年度は4つのテーマごとのチームに分かれ7月から8月に調査・検討を行い、8月20日（日）に本会議場で参加者一人一人から区政に関する提案を発表する「意見発表会」を行った。

令和5年度は新たな取組みとして、子どもたちからの提案について区が検討した内容を、子どもたちへ報告する「報告会」を実施した。

2 目的

子どもたちの提案に対して豊島区の検討状況を報告する場を設けることで、子どもたちに意見提案することの意義を理解してもらい、子どもの意見を区政に反映させることを目的とする。

3 日程

日時：令和6年1月21日（日） 午後3時30分から5時15分

会場：豊島区議会本会議場

4 当日の参加者

令和5年度「としま子ども会議」参加者 ※当日参加者 13名

高際区長、天貝副区長、金子教育長、池田議長、星子ども文教委員長

5 今後について

- ・今年度のとしま子ども会議の活動内容について3月に実施報告書をHPに公表する。
- ・子どもたちが発言しやすいよう子どもたちをサポートする。
- ・子どもからの提案に対して子どもの視点に立った職員の分かりやすい説明など、実施方法を見直し、来年度も継続して実施していく。

（裏面へ続く）

6 テーマごとの提案と報告（一部抜粋）

障害のある方への理解促進（保健福祉部障害福祉課）	
子どもからの提案・意見	障害福祉課からの報告
障害のある方についての YouTube を子ども向けにしたい。	子どもたちが障害のある方へインタビューをし、その様子を VTR にまとめて、としまテレビの番組の中で放映、YouTube にも公開することを報告。
「子どもの権利」について知ろう！広めよう！（子ども家庭部子ども若者課）	
子どもからの提案・意見	子ども若者課からの報告
学校で子どもの権利に関する壁新聞をつくりたい。	提案した児童が所属する学校で、来年度の 6 年生の授業に、子どもの権利についての壁新聞をつくる授業をしてもらえることになったことを報告。（提案した児童は現在小学校 5 年生）
行きたくなる学校について（教育部庶務課）	
子どもからの提案・意見	庶務課からの報告
給食の食べ残しを減らしたい。	不人気メニューは同じ材料を使って別のメニューに改善すること、食べる楽しさや栄養について学ぶ機会をつくり、「食」に興味を持ち、楽しい時間となるような企画を栄養士の先生と一緒に考えることを報告。
放課後の過ごし方について（教育部放課後対策課）	
子どもからの提案・意見	放課後対策課からの報告
ジャンプのような中高生が遊べる居場所を増やしてほしい。	ジャンプを今すぐに増やすことは難しいが、中高生がやりたいことをジャンプ以外の場所でも実施できるように、ジャンプの利用者会議などで子どもの意見を集める。地域で活動する団体や「チームとしま」などでそれらの意見を伝えて協力者を探すことを報告。



報告会で発言する参加者



報告会集合写真